



# 学校だより 5月

横浜市立新井小学校

No566

令和8年4月30日

TEL 383-3455

FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)

## 家庭・地域とともに子どもを育てる学校

新年度が始まって1ヶ月が過ぎようとしています。校庭の木々は若葉を広げ、子どもたちの表情にも、少しずつ学校生活へ落ち着きが見られるようになってきました。新しい学年、新しい教室、様々な環境の変化の中で、子どもたちは一步一步、前に進んでいます。

こうした子どもたちの歩みは、保護者・地域の皆様の温かいご支援によるものが大きいことを改めて実感しております。

PTA 活動の見直しが図られ、今年度より「できるときに、できる人が、できることを、できる範囲で。」をテーマに、PTA 本部役員の皆様の連携のもと、子どもたちのためにご支援いただく活動が、会員の皆様による「ボランティア制」に移行しております。

4月当初、登校の見守りボランティアでは、地域の見守り隊の皆様と同じく、保護者の皆様からも、子どもたちの安全な登校に向けて、声をかけてくださいました。安全を守ると同時に、子どもたちが人とのつながりを感じる大切な時間となっています。

16日には「はまっこ交通安全教室」を実施しました。この日も保護者ボランティアの皆様にご協力をいただき、安全な歩行や自転車の乗り方について学ぶことができました。教室で学んだことを、実際の場面で確かめながら学ぶことで、子どもたちは「自分の命を自分で守る」意識を高めることができました。学校だけでは実現できない、家庭・地域・関係機関と連携した学びでした。

また、20日に行われた授業参観(1~5年)・懇談会には、多くの保護者の皆様にご参加いただきました。教室で学ぶ子どもたちの姿をご覧いただき、担任の思いを共有することができたことは、今後の教育活動を進める上で大きな力となります。学校と家庭が同じ方向を向いて子どもを支える、その第一歩となる大切な時間でした。

加えて、27日から個人面談が行われています。限られた時間ではありますが、子ども一人ひとりの成長や願いを保護者の皆様と共有できる貴重な機会です。

学校教育の基盤は、学校だけで成り立つものではありません。家庭での生活、地域での経験、そして学校での学びが重なり、子どもたちは育っていきます。私たち職員は、子どもを支えるチームの一員にすぎません。

これから運動会や校外学習など、子どもたちが力を発揮する場面が増えていきます。家庭・地域・学校が連携していくことで、子どもたちは安心して挑戦し、大きく成長していくことと思います。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

運動会に向けての取り組みが始まりました。屋外での活動も増えていきます。子どもにとって、暑熱順化が十分でないこの時期は、屋外はもちろん屋内においても、熱中症予防の観点から細めに水分を補給するよう声かけを行っていきます。ご家庭でもお伝えいただければ幸いです。